

MINC の会「第 11 回海外医療機器の最新動向勉強会」

日 時 令和元年 9 月 4 日 18:00~20:15

会 場 国立研究開発法人国立国際医療研究センター
研修センター棟 5 階 大会議室

プログラム

進行役：日本医工ものづくりコモンズ
専務理事 柏野 聡彦

1. 開会挨拶 18:00-18:05
杉山 温人 国立国際医療研究センター病院 病院長
2. 来賓挨拶 18:05-18:15
桂井 直子 経済産業省 商務・サービスグループ 医療・福祉機器産業室 室長補佐
大原 拓 厚生労働省 医薬・生活衛生局 医療機器審査管理課 課長補佐
金子 守 日本医療研究開発機構 (AMED) 産学連携部産学連携課 調査役
佐藤 直 東京都産業労働局 商工部創業支援課 課長代理
高見 牧人 製品評価技術基盤機構 理事
谷岡 寛子 日本医療機器産業連合会 臨床評価委員会 委員長
3. 勉強会の進め方及び教材/海外情報誌「Medical Globe」について 18:15-18:20
前島 洋平 株式会社カワニシホールディングス 代表取締役社長
日本医工ものづくりコモンズ 評議員
兵庫県立大学 特任教授
佐藤 崇 Medical Globe 編集長
4. 過去の勉強会でのご紹介機器のフォローアップ 18:20-18:25
5. 海外医療機器の動向紹介とディスカッション・記事紹介 18:25-20:10
座長：丸岡 豊 国立国際医療研究センター病院 副院長 医工連携推進室長
福田 尚司 国立国際医療研究センター病院 心臓血管外科
東京医科大学 心臓血管外科 教授
コメンテーター：望月 修一 医薬品医療機器総合機構 (PMDA) スペシャリスト
小野 孝朗 特許庁 審査第二部医療機器 (治療機器) 室長
 - (1) ロチェスター工科大学の研究者がうっ血性心不全を検出できる便座を開発
原 久男 国立国際医療研究センター 循環器内科
 - (2) Kurin 社の皮膚常在菌の混入を防ぐ血液培養検体採取デバイス Kurin
稲垣 剛志 国立国際医療研究センター 総合診療科
 - (3) 北京大学の研究者が 部位特異的な構造を持つ人工半月板の作製に成功
桂川 陽三 国立国際医療研究センター 整形外科
 - (4) プラークを除去できるマイクロロボット CARs を米大学の研究者が開発
丸岡 豊 国立国際医療研究センター 歯科・口腔外科
 - (5) 注目記事紹介
 - ① Signum 社の低侵襲な痔ろう治療用インプラント BioHealx
 - ② PAVmed 社の生体吸収性の中耳炎治療用鼓膜チューブ DisappEAR
6. 講評・閉会挨拶 20:10-20:15
谷下 一夫 日本医工ものづくりコモンズ 理事長

【名刺交換・情報交換】

次回予定：第 12 回 令和元年 12 月 4 日 (水) 18:00~20:15